



今月の聖句

『だが、ダビデはその神、主によって力を奮い起こした。』

サムエル記上 30章 6節

会 長	菅 原 縦 一
副会長	石 倉 尚 之
	山 田 隆 悠
書 記	八 木 悠 之 祐
	森 繁 樹
会 計	内 田 雅 彦
	山 口 彦 恵

クラブ主題

『伝統から、未来を紡ぐ』

- 国際主題: IP Isaac Palathinkal (インド) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」
- アジア主題: AP 岡野泰和 (大阪土佐堀) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
- 西日本区主題: RD 松本武彦 (大阪西) "To walk together, echoing each other" 「響き合い、共に歩む」
- 京都部主題: DG 畑本 誠 (京都トウービー) 「行雲流水」～Be Y'smen～
- メネット主題: RSD 西村寛子 (京都プリンス) 「私にできること… あなたにできること…」
心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚で いきましょう！



ファンドとは皆さんのご協力の形です!!

ファンド委員長 田中 升 啓

いつもファンド事業にご協力ありがとうございます。今期ファンド委員長を仰せつかりまして、早いもので半年が過ぎてしまいました。

今まで私は Y サ委員、CS 委員、EMC 委員と 3 委員会を経験させていただいたのですが、ファンド委員に配属されたのは初めてでして、しかも委員長に任命いただきました。

今まで諸先輩方がされていたファンド事業を深く考えずに見ていたのですが、実際に行っていくのは、やはりお金が絡むだけにすごく気を使うことなると、いまさらながらに実感しております。そんな中、何かメンバーの皆さんにファンドを楽しんでいただけるようなことができないかと、自分なりに考えて進めております。

特にわらしべ長者ファンドは皆さんのご協力のもとで、CS 委員会まで進んでおり、今月はいよいよ Y サ委員会に回ります。最終の三役会、菅原会長のもとで今期の締めくくりで何に変わるのか、今からとても楽しみです！(菅原会長！ 期待してま

す!!)。またクリスマス例会で行いました似顔絵ファンドも、コメントさんやメネットさん、マゴメットさんにも楽しんでいただけて、とてもたくさんの依頼をいただきました。ファンドとは関係ありませんが、個人的にはまた機会があればメンバー全員の似顔絵を描いてもらったらしらおもしろいだろうなあと考えてます。

そんな中、実際にファンド事業を声掛けさせていただいて一番感じているのは、実はやはりメンバー皆さんのご協力の形がそのままファンドになるという事です。限られたファンド委員だけでは限界があります。どれだけたくさんのメンバーの皆さんに興味を持っていただき、物品の購入や事業に参加いただくかにかかっています。もちろんそのために、ファンド委員会も良いファンドができるように努力していきます。

最後にもう一度、ファンドとは皆さんのご協力の形です!! どうぞよろしく願いいたします。

聖句の解説 人生は決して平坦なものではありません。むしろ途方にくれてしまうこともしばしばあり、不安におののき、ときには生きる望みを失ってしまうことさえあります。しかし、私たちがこうした暗さを持っていることが不幸なのではありません。こうしたときに力づけてくださる方を知らないこそが本当に不幸なのであります。

「戦争の世紀」と言われた 20 世紀と違って新しい 21 世紀こそ「公正で平和な世界」の実現を夢見たのでありましたが、その夢は無残にも 21 世紀の冒頭から打ち砕かれて、いまなお世界は戦争の恐怖にさいなまれています。ダビデは絶望のどん底にあるときも神によって自分を力づけ、望みをもって生きることができました。私たちも、たとえ今が希望が見いだせない状態であっても、神を仰ぎ希望をもって最善を尽くすものでありたいと願います。

西日本区
強調月間

3月 JWF

皆様の感謝の気持ちが、ワイズ運動を支えます。JWF 献金にご協力をお願いします。

高瀬稔彦 JWF 管理委員長 (岩国みなみクラブ)

年間強調
目標PR

各クラブの活動をホームページ・Facebook 等で取り上げ、ワイズメンズクラブの活動をアピールしましょう。

加藤信一広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

2 月 報 告



例会出席

在籍者数	41名
第一例会	30名
第二例会	38名
メイクアップ	9名
出席率	95.1%



BFポイント

切 手	0g
現金累計	0円
E F	0円
J W F	0円
EF・JWF累計	0円



ニコニコ

第一例会	7,000円
第二例会	5,000円
累 計	171,408円
東日本大震災復興募金	
第一例会	2,794円
第二例会	4,277円
累 計	38,222円



ファンド

1月追加分	
クラブジャンパー	9,100円
2月	
合同委員会	4,500円
累 計	850,504円



献 血

献 血	Occ
成 分	0名
累 計	1,200cc
成分累計	3名



125周年
募 金

第一例会	10,137円
第二例会	15,335円
累 計	369,227円

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2月第一例会 2015年2月3日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

TOF 例会

ファンド事業委員 森 繁 樹

「稔りの間」でTOF 例会が開催されました。いつも通りに菅原会長の開会宣言、開会点鐘で始まり、ワイズソング斉唱、会長挨拶、委員会報告と進み、その後、今回は臨時総会が開催されました。審議事項は「第26回アジア地域大会支援金 予算繰入れの件」で、登録費補助として1人当たり10,000円(メンバー数×10,000円=410,000円)を今期予算に繰入するという内容で、慎重審議の結果、賛成多数で承認可決されました。

神崎総主事による食前感謝が行われ会食タイムに。会食と言っても1年に一回のTOF 例会のため、サンドイッチ、ポテト、コーヒーとシンプルなメニューでした。暫くすると食事をしながらの「地域奉仕・環境事業委員会によるプログラム」。テーブル毎に「これからの地域奉仕、今後のCS事業をどうしていくのか、CS活動を通して変化した自分、個人で行っている地域奉仕について」のテーマで、テーブルディスカッションが始まりました。

各テーブルで真剣な討議がされ、テーブルの代表が取りまとめて発表がされました。比較的入会歴の浅いメンバーが発表者となり緊張した様子でした。

第1例会なので、誕生日が5人、結婚記念日が4人のお祝いが行われました。

1年に一度の少し空腹を感じられる、大変有意義な例会でした。



2月第二例会 2015年2月17日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

「プロフェッショナル」を考える

地域奉仕・環境事業委員 五十嵐 由 紀



今回の例会は、ゲストスピーカーに元巨人軍野球選手の川中基嗣氏を、メンバーゲストに饗場さんご紹介の安達ご夫妻をお迎えし、い

つもより少し大きな声で「ワイズソング」が英語バージョンで斉唱され華やかにスタートしました。

巨人軍でユニフォーム組・監督組・背広組を経験された川中氏のお話では、まず、歴代監督(長嶋氏・原氏・堀内氏)の人となりや各選手の具体的な年俸などを聞くことができ、プロ野球の世界がリアルに感じられました。

後半では“プロフェッショナルとは”“野球を通じて大切に思ったこと”などをお話頂き、野球界に限らず仕事や会に対する姿勢も同じことが言えるなあと改めて心に刻みつつ、司会の大門さんとの掛け合い(?)では笑い声も起こり楽しい例会となりました。

結びに、初めて参加してくださった安達ご夫妻からも一言を頂戴し、また神崎総主事からは「YMCA125周年記念式典」のお手伝いについて感謝の意が述べられ閉会となりました。

第12回京都部チャリティボウリング大会

EMC 事業委員 石 倉 尚

2月22日(日)ニャンニャンの日。今年もしょうざんボウルで第12回京都部チャリティボウリング大会が開催されました。京都部長は体調不良のためお休み。地域奉仕環境事業主査は遅参とのことで京都部会計の小幡さんの始球式でゲームが始まりました。

序盤は皆、調子よく投球をしていましたが終盤ともなると疲労蓄積、集中力欠如……なかなかスコアが伸びませんでした。それでも五十嵐さん、最終フレームにボールをより重いものに替えての渾身の一投! ストライク! んっ?……お見事!

クラブ対抗のアトラクションでは、菅原会長、1回戦7ピン対6ピンで勝利、2回戦……敗退と健闘されました。表彰式では参加人数の割に飛び賞1名のみ、山田隆之さんが110位で500gの梅干をゲットされました。

ゲームの後は、これも恒例の場所を変えての宴です。ボウリングの疲れを癒しながらおいしいお酒をクイッキッと。あ〜楽しかった。皆様お疲れ様でした。ホストのプリンクラブの皆様もお疲れ様&ありがとうございました。

PS. 京の目標=スベアをとること。2ゲーム目最終10フレームにてやっとスベアを取ることができました。おめでとう。

参加者: 五十嵐・香山・菅原・田中(升)・彩音ちゃん・椿森・西川・西村・森(繁)・柳・山口(雅)・山田(隆)・石倉・石倉博子・京ちゃん 15名

応援 香山慶子・柳早知子 顔出し 内田

京都 YMCA 創立 125 周年 記念式典と市民フォーラム

Yサ・ユース事業委員長 西 村 融 正

2月11日(祝)、同志社大学 寒梅館にて、京都 YMCA 創立125周年記念式典および市民フォーラムが開催されました。

式典の中で、故堀一行初代会長がリトリートセンターへ敷地を寄付されたことに対して、亀井京都 YMCA 理事長から特別感謝状を、奥様の堀明美様へ贈呈されました。また、来賓の舞鶴市長のご挨拶のなかで、わがクラブが、125周年記念事業として昨年11月24日、舞鶴市で開催した「舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校開校記念 少年少女野球教室」について、感謝のお言葉をいただきました。その他記念講演会、パネルディスカッション、チャリティーコンサートも開催されました。また、子供広場ではアニメソングコンサートや映画が上映されました。

その中で京都中のワイズメンズクラブがその運営をサポートしました。我々キャピタルクラブは昼食時に道路と良心館(食堂)での参加者の誘導にあたりました。

昨年より「125周年記念事業」として多くの事業が開催されましたが、その締めくくりとなる素晴らしい一日であったと思います。当日は暖かかったとはいえ冬の寒い時期です。ご協力いただいたみなさま本当にご苦労さまでした。

参加者: 石倉・大山(孜)・岡本・勝山・金原・菅原・田中(雅)・田中(升)・椿森・仁科・西川・西村・幡南・森(常)・森(繁)・八木・柳・山口(雅)・山田(英)・山田(隆)・メネット 大山・岡本・山口特別メネット 合計23名

あなたの未来に役立つキャピタルは？

未来の今に思う

石村吉宏

バック・トゥ・ザ・フューチャー2で行く未来は、今年、2015年です。第1作が、1985年でキャピタルのチャーターの2年後です。DOS/Vのパソコンがタブレット端末になり、ブラウン管テレビは薄型の液晶になり、携帯電話も無く、FAXも無く、例会の出欠確認は往復ハガキでした。

私が入会して思い描いた未来は、先輩の格好良さに憧れ、あんな大人になりたいと思うものでした。在籍してからの30年は、経験豊富な先輩の知識と年下のメンバーの新しい考えを頂いて楽しいクラブライフを送って来ました。

ワークやベテスタの家のバザー、ふれあい広場など、活動それ自体もさることながら、メンバーと合っていることが楽しくて参加していました。

私は今、チャーターした時からの未来にいて、クラブは私にとって大変役立っています。これほど確かな事はなく、若いメンバーの方もこれから実感して頂けるものと思いますし、キャピタルクラブにはそれがあります。

過去に戻って、今を変える気持ちはありません！

次世代へのパイプ役として

内 廣 健

このテーマを受けました時、たまたま読んでいた作家曾野綾子氏の「人間の基本」から感じる処がありましたので、本の受け売りではありますが書かせて頂きたいと思います。

『現在の日本は足場や基本が問題ではなく、末端のみが大切な時代になってしまった。時代は大いに変わり気が付けば日本人は飢えも渴きも忘れていて、それと共に求めるものを見失って居るのではないか？』と。

また「足場を固め目先の欲望に流されないことが肝心で、これからの時代は物質的な豊かさを追い求めるだけではなく、精神的な心の豊かさを求めなければならないのではないか？」とも言われて居られます。

心の豊かさと言えば、人生の道程には「見える部分」と「見えない部分」が混在して居り、私達は「見える部分」だけで物事を判断し評価しがちなのですが、その両方を繋ぐパイプが「信頼」であり「絆」なのではないでしょうか。

我が「キャピタルクラブ」も創立30年余となり、創立時の先人達の「産みの苦労」の上に、それを受け継いだ諸先輩達の「育てる苦労」が重ねられ今日の品位品格のあるキャピタル文化が出来上がりつつある現在、これを誇りとして次世代に繋いでいく細い

一本のパイプに成れば、ワイズマンとしての私の最高の喜びと言えるのですが――。

より常識人になれば……

大山 孜 郎

キャピタルクラブに入会して30年以上が経過しました。振り返ってみると、クラブで本当に様々なことを学んできたと思えます。

ですので、今「私の未来に役立つキャピタルは？」と言われても特に思い浮かばないのが現実です。

でも、考えてみると、私の業界では、「立派な人」「偉い人」「常識人」と言われる人でも、一緒に行動したり話をしていると、世間一般から言うと、非常識な人だと思ふことがあります。

私もその業界の人間ですので、クラブの人から見ると、まだまだ非常識なところがあるかもしれません。そう長くない私の人生にとって、クラブのメンバーと例会や委員会活動を通して、何気ない話をしたり、一緒に行動したりすることによって、今より少しでも常識人になれば良いと思っています。

そんな意味でも、キャピタルは私の未来に役に立つのではと信じています。

もっとも、そんな難しいことを考えながらワイズ生活を送っているわけではないのですが……。

未来に向かって役立つワイズ

仁 科 保 雄

私にとってワイズの活動が今までの経験で、いかに役立ったかということですが、若いころから人付き合いをできるだけ避け、下を向いてただ技術を習得するために仕事をしてきた職人の私にとって、人との交わりを与えていただき、不得手であった人前で話すこと、そしていつの間にか多くの役職を与えていただきながら、その都度びくびくしながら人前に立ち、少しの話ができるようになった自分が不思議でなりません。

やはり私のような人間が少しでも前向きに、そして人との交流を楽しむ変化がありました。クラブとは人を育てる場であり、自分をも高められる最高の場だったんだと、今ひしひしと感じています。様々なむづかしい役職も経験させていただき、そのたびに素晴らしいスタッフに恵まれた事に感謝せざるを得ません。

やはりクラブに何を求めるかではなく、自分から飛び込んでどんな役職もこなして見せることです。

これがワイズの真骨頂であると思えます。

国際協力フェスティバル

Yサ・ユース事業委員 八木 悠 祐

2月1日(日)、京都YMCA三条本館にて国際協力フェスティバルが開催されました。キャピタルクラブは昨年同様、ケララさんのカレーの販売のお手伝いをさせていただきました。会場では、二胡の演奏やベリーダンスなど普段見ることのできないパフォーマンスを見ながら、和気藹々と週末の楽しい時間を過ごすことができました。

2階の教室では、展示や



バザーなどが行われておりYMCAのボランティアグループのVOLATSのメンバーも活躍されていました。おじさんメンバーも頑張っていますが、やはりYMCAで若者が笑顔で活動している姿は、たいへん頼もしく感じました。

このイベントでの収益は、ネパールYMCAが運営する児童養護施設支援等に活用されます。



参加者：

菅原・メネット、五十嵐、石倉、内田、岡本・メネット、金原、神崎、西村、幡南、八木、柳・メネット・マゴメット、山口(雅)、山口特別メネット

委員会紹介

ファンド委員会

委員長 田中 升啓

後半も皆さんファンドにご協力をお願いします。

副委員長 瀬本 純夫

委員長を応援し後押しして頑張ります。

委員 長谷川幸昌

みんなが納得＆満足な事業を心がけます。

委員 藤田 浩史

目標金額の達成に向けて、知恵を出し合って頑張っていきます。

委員 吉井 崇人

メンバーが満足して頂ける様なファンド事業を提案出来るよう頑張っていきます。

担当三役 森 繁樹

もう少しで目標達成なので買ってね！



左から長谷川・吉井・田中(升)・森(繁)・藤田・瀬本さん

西日本区メネット事業国内プロジェクト 「希少難病患者の理解と支援」の献金支援先変更

東海大学医学部 基礎医学系 生体防御学領域
佐藤ユニット(佐藤健人准教授)

第26回全国車いす駅伝競走大会

日時 3月8日(日)午前8時～午後4時
会場 宝ヶ池グランドプリンスホテル1階ロビー 集合
西京極競技場または京都駅八条口 解散

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	香山 章治	3月11日	松井 陽子	3月13日
		勝山廣一郎	3月23日	岡本 尚男	3月31日
メ	ネット	森 絹代	3月3日	吉井 香月	3月13日
		香山 慶子	3月16日	倉見 享子	3月23日
コ	メット	亀井 春菜	3月7日	藤田 愛尋	3月18日
		亀井 陸矢	3月22日	長谷川丈琉	3月28日
		倉見航太郎	3月30日		

HAPPY ANNIVERSARY

金原 弘明・康 代	ご夫妻	3月5日
山田 英樹・とも子	ご夫妻	3月20日
山口 恵・誠	ご夫妻	3月26日
大山 孜郎・悠 子	ご夫妻	3月31日

第8回 役員会議事録

2015年2月24日(火) 19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 奈良傳賞推薦のお願い／西日本区事業目標(献金)と納入期限厳守のお願い／次々期京都部長にプリンスクラブ廣井武司氏に決定(報告)。「Asia Area Youth Convocation 2015 in 京都」参加者募集の件 ※西日本区から補助金、15,000円／1人

〈YMCA 報告〉 2014年度卒業リーダー祝会：3月8日(日)

〈各事業委員会報告〉

- **YMCAサービス・ユース事業委員会** 国際協力チャリティーイベントについて事業報告／125周年記念式典について事業報告／京都YMCA ミニバスケットボール大会(担当日3月15日)の事業計画の検討／夜桜フェスタ(4月19日)について事業計画の検討／鴨川チャリティーラン(5月17日)について事業計画の検討／募金の現況報告
 - **地域奉仕・環境事業委員会** チャリティーボウリング(2月22日)について報告(参加者:18名)／各種献金の収集状況の報告／TOF 例会について、感想と反省(2月3日)／メタセコイヤフェスティバル(5月31日)について事業計画の検討／プルタブ・エコキャップの収集状況報告 ※エコキャップ13200個(2月末)、プルタブ2,000グラム(2月末)／献血協力者の確認(1月なし)
 - **ドライバー事業委員会** 2月例会の報告ならびに3・4月例会の内容を確認／4月花見例会(4月4日、聖護院御殿荘)／4月第2例会「Yサアワー例会」YMCA サービス・ユース事業委員会による
 - **交流事業委員会** DBC 東京訪問について説明・検討／IBC：ベゼルクラブへ連絡の件(2月12日通訳の呉さんへメールを送信する)／新IBC(台北アルファクラブ)の件、説明後意見聴取がされた。
 - **ファンド事業委員会** 2月実施ファンドの報告(大山ハムファンド、お祝いファンド、合同例会ファンド)／3月実施ファンドの確認(ホワイトデーファンド)／わらしべ長者ファンドの実施確認(3月はYサ委員会)
 - **広報・ブリテン事業委員会** ブリテン2月号反省と3月号・4月号の骨子を確認。
 - **EMC事業委員会** 第4回入会祝賀会(1月28日)の収支報告／2月例会出欠者数の確認／第5回及び第6回入会祝賀会の説明
 - **メネット会** 国内プロジェクト支援金10,000円(3月15日)報告
- 〈その他〉 香山 AYC 委員長より、2月23日に行われたアジア地域大会ユースコンボケーション委員会報告があった。
第8回三役会 3月18日(水)19:00～ 於：未定
第8回役員会 3月24日(火)19:00～
於：ウェスティン都ホテル京都 平安の間

編集後記

季節の変わり目で不安定な天候が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ 京都YMCA125周年記念式典も無事に終わり、次期に待っているAYCに向け小委員会も組織されそれぞれ動き出されている事と思います。今期の事業もまだまだありますので頑張って広報活動をしていきます！

お忙しい中、記事依頼でご協力頂いた方にブリテン委員会一同心より感謝しております。

皆様には今期第9号のブリテンをお届けします。花粉も飛び始めてますので花粉症の方はお気を付け下さいね！

広報・ブリテン委員長 安部 英彦

